



まごころ

第10号

平成27年
5月発行



風薫る新緑の季節、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、淡路島福祉会では、この4月1日から福良地区にありま
す「養護老人ホームさくら苑」を南あわじ市より移譲いただき、運
営をはじめております。また、始まったばかりですが、これまで南
あわじ市の職員さんたちが積み上げてきた実績を活かすよう、法
人役職員一同、力を合わせて取り組んでおります。引き続き、ご指
導、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

また、これに伴い施設長等、管理者の人事異動もあり、私は第2
やすぎ事業所ならびにやすらぎ訪問介護事業所の管理者に就
任いたしました。この二つの事業所は平成17年に開始、平成2
4年に現在の地頭方の新事務所へ移設してまいりました。今年で
10年の節目の年に管理者に就任することになり、身の引き締ま
る思いです。

振り返ると早いもので、私が淡路島福祉会に入職してから20
年が経過しました。この間、翁寿園、三原デイサービスセンターや
すらぎ風らん、すいせんホームで従事してきました。同法人内の
異動ではありますが、事業内容や職場環境には多少違いもあり、
その都度、慣れるには大変なこともありましたが、しかしながら、そ
れぞれの事業所での管理者、介護職員、生活相談員、介護支援専門
員、看護職員など様々な職種の人達とチームで働き、なにより、多
くのご利用者をはじめご家族、関係者の方々とかかわらせて頂い
た経験が私の宝であると自負しております。

これからも、「地域に親しまれ、信頼される福祉事業所」とい
う理念のもと、必要とされる管理者として取り組んでまいります。
結びに、先日、チリで「カルブコ火山」の大噴火がありました。沖繩
でも津波が心配される地震もありました。春先は天候不順による
記録的な日照不足となり、各地に大きな被害も出しました。災害の
みならず、世界レベルではテロ行為なども多発し、緊急時の福祉
の対応、地域連携の在り方の整備などが急務です。淡路島福祉会
では、今年の課題として、緊急時の対応の整備、リスクマネジメント
ト、セキュリティシステムの強化を計画しております。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成二十七年五月吉日

社会福祉法人 淡路島福祉会

在宅福祉事業部 課長

榮 慎吾





『書初め』
新年の書初め大会。
『元旦』『正月』『孫』
色々書きました。(^^)



『お菓子作り』
抹茶パンケーキ作りに挑戦。
(^^)



『枝垂れ梅』
春の陽気に誘われて毎年恒例の
枝垂れ梅。



『太鼓の達人』
ドン!ドン!ドン!春のお祭りに
思いを馳せて太鼓の練習。



『イングランドの丘』
イングランドの丘で羊との
触れ合い。皆で一緒に楽し
く餌やり。

新人職員

一日でも早く職場の雰囲気慣れ、淡路島福祉会の基本理念の一つでもある利用者様の視点に立ち、人権を尊重したサービスが提供できるよう努力していききたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



介護職員
中西 智也

新人職員

平成27年1月より勤務しています。学ぶことが多いため食を通して自分に何が出来るのかを考え「思いやりのある心で、食べやすく、美味しい食事を」を念頭に入居者様、利用者様が笑顔で食事ができるよう、またいつまでも口から食事が出るよう支援していききたいと思います。今後ともご指導の程、よろしくお願い致します。



管理栄養士
鯖谷 悦子

三原デイサービスセンターやすらぎ



● 子供とふれあう ●



● レクリエーションで遊ぶ ●



額の裏



● 自然を満喫 ●

▲ この絵は、やすらぎに飾ってあった絵ですが平成5年にある方が、作成したものです。今年2月その方が初めて利用されることになり、自分の絵である事を教えてくれました。その方は、現在99歳です。22年前からなにかしらの縁があったのだと思います。この縁を大事にしていきたいと思っています。

特別養護老人ホーム 翁寿園

☎(0799)
42-6006
42-7333
FAX
42-5275

特別養護老人ホーム翁寿園／翁寿園内保育所げんキッズ／
三原デイサービスセンターやすらぎ／居宅介護支援事業所やすらぎ／
三原在宅介護支援センターやすらぎ

平成27年度翁寿園事業方針 「地域とともに歩む老人ホームに」

- 1.財務規律の確立に向けて.....
 - ①適切かつ公正な支出管理に努めます。
 - ②子ども・子育て支援新制度のもと、認可保育所に向けての取り組みを行います。
- 2.地域公益活動への対応に向けて.....
 - ①地域住民を対象に24時間対応可能な態勢で、訪問や相談等の見守りを行う地域サポート型特養等に向けた取り組みを行います。
- 3.サービス評価の更なる取組みに向けて.....
 - ①介護職員の確保と定着、更に研修を通じた人材の育成に努めます。
 - ②職員の処遇改善と利用者へのサービス向上に努めます。
- 4.やすらぎとよろこびのある施設に向けて.....
 - ①入所にあたっての施設ルールの確立と適正な運用に努めます。
 - ②医療、看護、介護並びに行政との連携を図り、感染予防や防災体制の充実を図ります。
 - ③養護老人ホームさくら苑はじめ法人内他施設との連携体制の構築を検討していきます。



施設長 三好 雅大

訪問行事



神代保育所園児訪問



八木小学校5年生訪問
(大久保通り)



地域の老人会との交流。風船バレーは白熱。若い人にはまだまだ負けないと、力強く風船を叩く姿が見られました。

月行事



餅つき会
入居者様、利用者様の「べったん♪べったん♪」と言う掛け声のおかげで美味しいおもちができました☆ボランティアの皆様ありがとうございました!!



12月クリスマス会では、職員がサンタのコスプレをして登場!!ビンゴゲームを行い一つ一つ揃って行くのを楽しんでいた(^^)



「この人、誰だろう?」サンタの衣装の職員を見て、不思議そうな顔をしてプレゼントを貰ってる。



鬼は外!福は内!



節分
皆で力を合わせて鬼退治!!豆とカラーボールで鬼に攻撃!!!
見事に2匹の鬼を退治しました(^^)v
厄を払い今年も皆様にたくさんの幸福が訪れますように☆



お花見
桜満開!みんなの笑顔も満開!
賀集八幡神社にお花見に行ってきました。

移乗リフトを導入しました

利用者の体への負担軽減と、職員の腰痛予防対策のため、移乗リフトを導入し活用しています。利用者に対し、より安心して安全な介助が行えるだけでなく、腰への負担が気になる職員や妊娠中の職員も移乗介助が行えるようになりました。



ベッドから車いす、車いすからベッドへと、移乗リフトを使用することでより安全な移乗ができるようになりました。



職員も実際に体験し、安全性を確認しました。

すいせんホーム

☎(0799)
53-0030
FAX (0799)
53-0033

特別養護老人ホーム すいせんホーム／南淡デイサービス やすらぎ／南淡在宅介護支援センター やすらぎ(居宅介護支援事務所)

平成27年度も引き続き環境整備に取り組みます。



老朽化による空調設備の入替を行いました。利用者みなさんに快適に過ごしていただいています。今年度も引き続き、入替工事を行います。



来客者駐車場に砂利を入れ、水はけをよくしました。雨が降ったあとも水たまりができにくくなり、歩きやすくなりました。

衛生管理の一環として昨年度導入した、弱酸性除菌水「ステリパワー」は、清掃等に使用することで、除菌・消臭効果が得られています。また、空間除菌システムを各フロアに設置することにより、季節性感染症の拡大を防ぐことができています。

行事

おやつ作り



利用者から、食べたいおやつをリクエストしてもらっています。利用者同士で協力して作り、完成後はみなさんでおいしくいただいています。



おいしいよ!

保育園児の訪問



園児による元気いっぱいの演技に笑顔があふれました。

年賀状作成



家族や親しい人に、年賀状を送りました。

お鍋の日



職員もいっしょに、あったかい鍋を囲みました。

もちつき



交代で力強くつきました。

南淡デイサービスセンターやすらぎ

梅林見学



広田神社の梅林見学を楽しみました。梅林の前で記念撮影!!

はいポーズ!!

個別レクリエーション



個人の希望に沿った個別レクリエーションを行っています。習字や作品作りなど、とても楽しく取り組まれています。

お花見



すいせんホームの敷地内には桜の木がたくさんあり、毎年満開の桜を楽しむことができます。お花見の後は施設内でおでんを味わいました。

家族といっしょに

たくさんのご家族に、お越しいただいています。



ご家族の訪問に、みなさんとてもうれしそうです。



施設生活の一部をご紹介します



ひまわり農園では立派な野菜が収穫できています。大きな大根は利用者様と一緒に切干大根にして、昼食においしくいただきました。



ひまわり農園

音楽療法

1Fの明るいロビーで気持ちよく歌ったり、身体を大きく伸ばしたりしています。なじみの曲を歌ったり演奏することで、音楽をきっかけとしたコミュニケーションができています。



地域の皆様との交流

志知ママクラブ

寺内祭礼団

津井カラオケクラブ



ひまわり

☎(0799) 42-7801
FAX (0799) 42-7802

老人保健施設ひまわり／通所リハビリテーションひまわり／居宅介護支援事業所ひまわり

老人保健施設ひまわりでは、日常生活のサポートや医療ケア・リハビリを行い、在宅での自立した生活への復帰を目指しています



季節に応じたレクリエーションを企画し、実施しています。また、毎日のリハビリ体操にも力を入れています。



医師による医学的管理の下、看護・介護のケアを行います。



一般食と療養食、ご本人様に合わせた食形態で提供し、入居者様の栄養ケアを行います。



在宅復帰に向け、理学療法士によるリハビリテーションが行われます。



在宅復帰後も、自宅での生活に不安がないようサポートします。

在宅復帰・ショートステイ

通所リハビリ



ご本人様の在宅生活の継続を目的に、理学療法・作業療法・言語聴覚療法等を行います。



車椅子のまま乗り降りできるリフト車両でご自宅までお迎えにあげます。



4月の行事



福良壇尻唄友の会訪問

来苑される前から楽しみにしている入所者もあり、たくさんの方々に楽しんで頂きました。



買い物ツアー

イオン南あわじ店へ買い物へ行き、皆さんとても喜ばれていました。



花見苑

雨天のため館内での開催となりましたが、お花見弁当やビールを楽しんで頂きました。



施設長就任ご挨拶

この度、南あわじ市からさくら苑の譲渡を受け、施設長に就任しました。すでに入所されている利用者の皆様には、これからも笑顔いっぱいの日常生活を送って頂けるよう、職員と共に「地域に親しまれ、信頼される施設づくり」に力を尽くす所存です。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

さくら苑施設長 中川まゆみ



職員ご挨拶

私どもは、当法人の特別養護老人ホーム及び介護保険施設並びに訪問介護事業所から異動してまいりました。養護老人ホームでの経験はありませんが、特養や老健で培った専門性を生かし、よりよいサービスを提供できるよう、みんなで力を合わせて取り組んでいきたいと思っております。

さくら苑 職員一同



養護老人ホーム さくら苑

☎(0799) 54-0421
FAX (0799) 54-0495

養護老人ホーム/外部サービス利用型特定施設入居者生活介護/
訪問介護/短期入所生活介護/生活管理指導短期宿泊事業



平成27年4月1日、南あわじ市より「養護老人ホームさくら苑」の運営を当法人に移譲されました。この日、さくら苑では、川野副市長をはじめ多くのご来賓の列席を賜り、開設記念式典を執り行いました。入所者のみなさんも大勢出席して下さい、盛大な開設式となりました。



社会福祉法人 淡路島福祉会
養護老人ホーム さくら苑
開 設 式



式典の後は、ささやかな祝宴を開き、みんなでさくら苑の新たな門出を祝いました。



第2やすらぎ事業所 やすらぎ訪問介護事業所

ケアマネージャーやホームヘルパーを派遣していますが、介護に関する疑問や不安など、お気軽にご相談ください。

☎(0799)
●居宅
42-7113
●ヘルパー
42-7012
FAX (0799)
42-7043



第2やすらぎ事業所

●南あわじ市神代地頭方943-4
●電話:42-7113



新人紹介

牛窓ケアマネジャー

「平成26年11月からすいせんホームより異動してきました。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。」

- ★介護が必要な方の計画を作成します。(要介護保険)
- ★現在、5名のケアマネジャーが、勤務しています。
- ★守秘義務を厳守します。安心してご相談下さい。ご相談は無料です。



やすらぎ 訪問介護事業所

●南あわじ市神代地頭方943-4
●電話:42-7012

ホームヘルパーがご自宅を訪問し、身体介護・生活援助をさせて頂き、在宅生活の継続、維持が出来るように支援します。

- ★登録ヘルパーは、自分の生活スタイルに合わせ、週1回、1時間から働いています。
- ★現在26歳から69歳の20名が、働いています。
- ★月1回、技術向上を目的に、ヘルパーミーティングを行っています。

新人紹介

正井ヘルパー「規律ある事業所で楽しく働いております。よろしくお願いします。」

鳴瀬ヘルパー「明るく、正しく、やさしくをモットーに勤務していきたいです。よろしくお願いします。」

小規模多機能施設 風らん

☎(0799)
50-1051
FAX (0799)
50-1052

—小規模多機能施設とは—

同じ事業所で通いを中心に、宿泊や訪問を組み合わせご利用頂ける在宅サービスです。

通い……15名
宿泊……9名
訪問……随時

平成26年度 事業報告

<利用実績>

平均登録者数:20.6人/月
平均通い利用者数:13.1人/日
平均宿泊利用者数:7.2人/日
平均訪問利用者数:1.6人/日

設 備

駐車場アスファルト舗装
全館内ワックス掛け
除菌加湿器
包丁まな板殺菌庫
LED照明への変更
ベッドマットレスの入れ替え

ボランティア

手芸
喫茶
傾聴
ゆいまーる
東本町祭礼団
福童
南あわじ少年少女合唱団
つくしの会
ケーコ・ケーキ
ピンクエンゼル
umi*umi

行 事

花見 菖蒲湯 七夕 すいか割り ゆず湯
ポップスコンサート 運動会 中国舞踊
ウクレレコンサート クリスマス会 初もうで
鍋会 豆まき ひな祭り 他

外 出

花見ドライブ
賀集文化展
シオナリエ
その他

会議・研修

第三者評価
運営推進会議
職員研修会



鍋 会



包丁まな板殺菌庫導入



シオナリエ見学



ウクレレコンサート



平成26年度は、これまでよりも幅広く、様々なニーズに応える事ができるサービス体制を作りました。

一例をあげれば、小規模多機能施設だからこそできる夕方からの短時間利用や、在宅生活を最期まで続ける為の自宅看取りの協力体制などがあります。

今後も小規模多機能の特性を活かしてできる事を模索してご利用者のニーズに応えていきたいと考えております。

平成27年4月6日より、南あわじ市新庁舎1階にて授産製品の販売活動を始めました。庁舎販売は、販売促進のみではなく、地域の方との交流を図ることも目的としています。パンや菓子、サンドイッチなど盛りだくさんの商品を用意しています。庁舎にお越しの際はぜひお立ち寄りください!

お待ちしております

店名:COCOWA(ここわ)
営業時間:11:00~15:00
営業日:月曜~金曜 土日祝は定休日です



南あわじ市新庁舎で販売開始!



あわじ障害者相談支援事業所 きらら

ご本人や家族からの相談に応じ、サービス等利用計画書を作成し、情報提供や障害福祉サービス利用のサポートをさせていただいています。障害児相談支援も行うようになり、小学生・幼稚園児等のケースも40件ほど担当させていただいています。



あわじ障害者地域活動支援センター きらら

利用者一人ひとりが楽しくリラックスした時間を過ごせるよう、色々なレクリエーションに取り組んでいます。中でも風船バレーやカラオケは利用者が楽しみにしているレクリエーションです。コパンえんぎようじへの喫茶体験や散歩にも出かけています。



ウインズ

☎(0799) 43-2811
FAX (0799) 43-2812

きらら

☎(0799) 43-2155
FAX (0799) 43-2156

あわじ障害者多機能型施設 ウインズ

あわじ障害者地域活動支援センター きらら
あわじ障害者相談支援事業所 きらら

運動会

綱引き、リレーなど体を動かしてリフレッシュ。気持ちよく汗をかきました。



プレゼント交換会

職員がサンタやトナカイの格好をして登場!今年もイオン南淡路店様よりプレゼントを頂きました。



餅つき大会

新年恒例行事です。つきたてのお餅は柔らかくて美味しかったです。



バザー

人権フェスティバルや淡路島ロングライドなどに参加しました。



トライやる

広田中学校の生徒さんがコパンじとほで実習をしました。



日帰り旅行

徳島でたらいうどんを食べて徳島動物園へ行きました。みんなで外出するのは楽しいですね。



初詣と凧揚げ

お正月のレクリエーションとして、賀集神社へ初詣に行ったり、オリジナルの凧作りをしました。今年もみんな元気に過ごせますように…



販売

『美菜恋来屋』でマツとお菓子の販売をしています!



グループホーム ボヌール円行寺



職員と面談



皆で夕食タイム

開所当初より男性3名、女性2名計5名の方が入居されています。普段は仕事に、休日は買い物や図書館に出かけられ自分のペースで暮らされています。先日1人の方が、見事自動車免許を取得されました。毎日、宿直の職員に解らないところを聞きながらがんばった成果です。それぞれ夢や希望を持って生活されているので、少しでもそのお手伝いができるよう取り組みたいと思います。



休日は洗濯、掃除、布団干しと自立に向けて頑張っています。



自動車免許を取得する為に猛勉強中。



合同でレクリエーションを行って親睦を図っています。



夜間の避難訓練



家族的な雰囲気の中での夕食



グループホーム ボヌール地頭方

現在4名の方が入居されています。その内1人の女性がお姉さんのような役割で、皆さんに気配りしていただき、和やかな雰囲気の中で生活されています。常に皆で話し合いながら楽しく生活されています。苦手なことや、得意なことをそれぞれが補い合いとてもいい関係です。また、安全に暮らせるよう毎月避難訓練を行っています。これからも安心、安全に楽しく暮らせる場を提供していきたいと思っています。

就労移行支援事業所

TEL/FAX
☎(0799)
42-2877



クオーレ

平成27年4月より就労移行支援事業所の名称が『クオーレ』に変更いたしました。『クオーレ』とはイタリア語で『心・想い』を表す言葉です。喫茶『コパンえんぎょうじ』に加え、農業『きらいファーム』が含まれ、利用者の働く場所が拡大し、より一層多くの利用者の受け入れが可能になります。

Relax Cafe

コパンえんぎょうじ

コパンえんぎょうじがオープンし、4度目の春を迎えました。今では利用者も慣れた手つきで接客や調理の下ごしらえをしています。4月6日から南あわじ市新庁舎での販売も始まり忙しくなりましたが、利用者・職員共にやりがいを持って毎日取り組んでいきたいと思えます。



サンドイッチの注文もいただきました。要望にお応えできるよう頑張ります。

きらいファーム

南あわじ市志知北に新たな農地と農作業場ができました。農地70aとビニールハウス、倉庫等農業の拠点として活用していきます。志知北の農地を含め、これからはお米150a、キャベツや白菜など野菜の作付け40a、玉ねぎ120aを計画しています。



少しずつではありますが、農業設備も整っています。



前年度8人いた入所児が、今年度は5人地元の保育所に入所し、3人に減ってしまい寂しい新年度を迎えました。新しく一時保育のお友だちが増え、入所児3名、一時保育児7名、10名でスタートしました。

子どもや保護者の気持ちに寄り添い温かな保育を心がけています。今年もよろしくお祈りします。お近くに入所希望のお子様がいっぱいありましたら是非声をかけてあげてください。入所をお待ちしています。

春・夏の行事予定

- 毎月の身体計測・誕生会
春：お花見(翁寿園と一緒に)
上田神社お散歩
子育て学習センター訪問
神代保育所園庭解放日訪問
夏：七夕会(翁寿園と一緒に)
水遊び開始・プール遊び
上田神社お散歩
子育て学習センター訪問

楽しかったおわかれ遠足

3月25日は前日まで暖かな日でしたがこの日は少し寒くて心配しました。でもみんな元気がいっぱい楽しめました。



慶野松原児童公園

みんなで砂浜で記念写真
三好施設長さんや庄田運転手さんにも遊んでもらい大喜び!



◀ ちょっと怖いけど楽しいな♪

▶ トンネルくぐってばあ!



▲ らせん滑り台に挑戦。すべれたよ。

★げんキッズのおともだち★

げんキッズの一番お姉ちゃんです。おしゃべりが上手になりことばもはっきりしています。パンツやスポンもじょうずにはけるようになりました。



音楽が鳴り出すと体いっぱい表現して、歌や絵本が大好き。オマールでおしゃべりができるよ。



机やママごと台など高いところが大好き。自分でスポンをはいたり、ご飯を食べたり、やる気満々。

はじめてのクッキング

3月に初めてクッキングしました。ホットケーキを焼いてフルーツをトッピングして頂きました。おいしかったね♪



いわもと、りくくん (一時保育)

2さい

週2回利用しています。滑り台が大好きです。少しずつ慣れておやつや給食も食べられるようになりました。

一時保育児

やまだ しょうひくん・よしだ のどかちゃん
さかもとみずきちゃん・さかもとみちるちゃん
さかもと かいりくん・としい るあくん

なでしこデイサービスセンター

☎(0799) 45-1806
FAX (0799) 45-1420

生活介護・日中一時支援
児童発達支援・放課後等デイサービス

平成27年度、障害者総合支援法改正及び障害福祉サービス等報酬改定についてお知らせです

平成27年4月、障害福祉サービス等報酬改定は「福祉・介護職員の処遇改善」、「障害児・者の地域移行・地域生活の支援」及び「サービスの適正な実施等」の3つの基本的考えの下で行われました。

この改定に基づきなでしこデイサービスセンターでは次のようにサービス費が変わります

障がい児通所支援

★平成27年4月から★

1回あたり(利用料は1単位1円で考えます)

	児童発達支援	放課後等デイ(平日)	放課後等デイ(休日)
基本サービス費	620単位	473単位	611単位
有資格者配置加算	12単位	9単位	12単位
福祉専門職員配置加算		6単位	
児童発達支援管理責任者専任加算		205単位	
処遇改善加算	上記合計×利用回数×5.6%	上記合計×利用回数×5.9%	

生活介護

1日あたり(利用料は1単位1円で考えます)

	支援区分6	支援区分5	支援区分4	支援区分3	支援区分2以下
基本サービス費	1299単位	981単位	703単位	634単位	583単位
人員配置体制加算			265単位		
福祉専門職員配置加算			15単位		
食事提供体制加算			30単位		
常勤看護職員配置加算			28単位		
送迎加算・送迎体制加算			13単位+14単位		
処遇改善加算	上記合計×利用回数×3.1%				

※ここには掲載されていませんがこの他、障がい児通所支援サービス提供時に ①事業所内相談支援加算(35単位/月) ②関係機関連携加算(I・II)(200単位/年)など、支援内容によって月単位や年単位でいただく加算が新設されています。

平成26年度を振り返って

あっという間の一年だったように思います。生活介護や児童の利用者さんたちの笑い声や、泣き声!?小さな施設がいつもにぎやかで、明るく、楽しい時間を過ごせたと思います。ここに来たら利用者も職員も笑顔になれる、そんな施設作りをいつも心がけていたと思います。昨年度やろうと思って出来なかったことを今年度はできるようにしたいと考えています。

施設長 乙井 由美子



平成22年秋に創刊された広報紙『まごころ』も、今回第10号発刊の運びとなりました。淡路島福祉会では、円滑な法人運営を図るため、平成26年度も様々な取組を実施し、その一環として平成27年度より基本理念を分かりやすくするため見直しを図りました。今後も利用者の皆様はじめ、地域の方々により一層親しまれる福祉事業等を目指し、法人一丸となって邁進して参りますので、広報紙『まごころ』共々、よろしくお願い致します。

基本理念

地域に親しまれ 信頼される 福祉事業所に

1. 利用者の視点に立ち、人権を尊重したサービスを提供する。
2. 常にサービスの向上を目指し、自己研鑽を怠らず創意工夫に努める。
3. 事業者としての義務を果たし、責任を持った経営を行う。

～平成26年度の取組～

理事会



新人職員歓迎会



互助会バレーボール大会



女性チーム初優勝!!男性チームも4位と大健闘しましたV(^-^)^V



介護職員初任者研修



17名の方が約2カ月間の講義・実技の実習を受け、全員無事修了する事が出来ました♪

職員旅行



まごころ給食センター

思いやりのある心で・食べやすく・美味しい食事を

～オープンして3年目を迎えました～
4月より養護老人ホームさくら苑が仲間入り



4月より養護老人ホームさくら苑の食事提供を開始し、1日300食増え、1500食となりました。1カ月で45000食。今後も安全・安心の食事提供に努めます。

平成27年度 介護報酬改定

経口維持・経口移行加算の充実

口腔・栄養管理に係る取り組みとして、認知機能や摂食・嚥下機能の低下等により食事の経口摂取が困難となっても、自分の口から食べる楽しみを得られるよう、多職種による支援の充実を図ることが重要とされています。

食べる力が弱くなってしまっても、食事が楽しめるように...



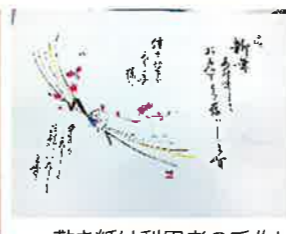
ゼリー食の一例です。

まごころ給食センターの取り組み

まごころ給食センターではゼリー食にも力を入れています。噛む力や飲み込む力などが低下した方にも安全においしく食べることができ、いつまでも口から食事ができるよう支援しています。形がありながらも口に取込みやすく、飲み込みやすい、舌で押しつぶせるような感じになっています。また見た目にも楽しんでいただけるよう心がけています。



節分には恵方巻



敷き紙は利用者の手作り



お正月にはおせち



運動会にはお弁当

まごころ給食センターは四季や旬、おいしいの笑顔を大切にします

「食べることは生きること」給食センターから食事を提供する皆様は、年齢層も幅広く、身体の状態も様々です。楽しくおいしく食べることで、皆様の健康作りができるよう、日々努めて参ります。

老人保健施設ひまわり管理栄養士
眞野 美砂子

行事食以外にも、日々の食事と時事の小ネタをブログアップしています。ぜひ、こちらもご覧ください!皆様のコメントをお待ちしています!!

<http://ameblo.jp/magokoro-5608/>



平成27年度 社会福祉法人 淡路島福祉会 事業方針

常任理事 岡本 和浩

今年度4月から、南あわじ市養護老人ホームさくら苑を、当法人で運営させていただけることになりました。これにより、南あわじ市内、13の拠点において、延べ35の事業を運営し、直接雇用職員数が350名を超えることとなります。今回、素晴らしい仲間たちと力を合わせ成果を残せたことで、喜びを共有し、一層チームの結束が深まりました。頼もしいマンパワーの一員であることを、とても嬉しく感じています。

これからの大きな課題の一つとして、優秀な人材の育成、確保があげられます。

今年度、介護報酬の改定で2.27パーセントの減額が決定されます。処遇改善手当は残されたものの、法人により運用方法が統一されておらず問題視されているのも事実です。また、イコルフットィングなど、社会福祉法人への税制などの優遇措置も問題視されています。社会保障の根底が見直されようとしている現状では、前提を疑う思考も必要だと思わざるを得ません。今まさに社会福祉法人だからこそできることをし、社会から認められることが求められています。

一例として、無認可の有料老人ホームが東京都で100か所近くあると言われていています。そこへ行政の担当も要介護高齢者を紹介しているケースがあるとのこと。その施設がないと行くところがなく、既に生活している人もあるため廃止もできません。良い悪いだけでは片づけられる問題ではないのです。肯定はできませんが、これが福祉の歩みなのかもしれません。

今一度、縮小されていく社会を受け止め、幸せとはなにかを再定義すべき必要すら感じます。とはいながらも、社会の実態、人間の物事の感じ方、考え方は変化しよう、社会福祉の原点は、幸せの追及ということに変わりありません。

幸いなことに私どもには、透明な経営を基に、任せられ、やりがいを感じながら働けるという恵まれた職場環境があります。そのことに感謝しながら、職員一人一人が自覚と責任を持って、伸び伸びと意見を出し合い、前向きに取り組んでいける環境づくりを、さらに進めたいと思います。社会福祉の原点を忘れず、福祉の職業人として、日本国憲法に謳われている権利と義務を広い視野から捉え、各事業所としても個人としても、独自性と自発性を持って取り組んで参ります。

平成27年度辞令交付式

平成27年4月2日、淡路島福祉会平成27年度採用職員の入職式及び異動昇格者の辞令交付式が行われました。



職員募集のお知らせ

13拠点35事業 職員数約350名私たちと共に働いてみませんか

※正規職員及びパート職員

- 看護師・准看護師 ●介護職員 ●作業療法士
- 各種法人規程により優遇措置有

社会福祉法人 淡路島福祉会

- 特別養護老人ホーム 翁寿園
- 三原デイサービスセンター やすらぎ
- 三原在宅介護支援センター やすらぎ
- やすらぎ事業所
- 特別養護老人ホーム すいせんホーム
- 南淡デイサービスセンター やすらぎ
- 南淡在宅介護支援センター やすらぎ
- 老人保健施設 ひまわり
- 小規模多機能施設 風らん
- 養護老人ホーム さくら苑

関連グループ

- 医療法人 ひまわり会 中洲八木病院（徳島市中洲町）
- 医療法人社団 うしお会 八木病院（南あわじ市八木寺内）